

大会プログラム

第1日 10月8日（土）

受付開始 午前9時30分

研究報告

共通テーマ「Transitional Justice—平和構築過程における正義と法」

◇ 午前の部（午前10時～午後0時20分）* B号館101教室

座長 早稲田大学教授 最上 敏樹

1. Transitional Justice and International Law:

What Role is Played by the UN in Post-conflict Peacebuilding?

一橋大学教授 佐藤 哲夫

2. Transitional Justice and the Norms of International Law

William A. Schabas

Professor, Middlesex University, London

*なお第1日目、午前の部は報告及び討議の進行を原則として英語で行います

研究連絡委員会（午後0時30分～午後2時） A号館304教室

雑誌編集委員会（同上） A号館305教室

国際交流委員会（同上） A号館306教室

◇ 午後の部（午後2時10分～午後5時40分）

座長 お茶の水女子大学教授 小林 誠

3. アフリカにおける平和構築と民主化

京都女子大学教授 戸田真紀子

座長 中央大学教授 西海 真樹

4. 「法の支配」の確立と法整備支援

名古屋大学教授 横溝 大

5. 移行期の正義（Transitional Justice）と国際刑事裁判

—国際刑事裁判の機能変化と課題—

三重大学教授 洪 恵子

第2日 10月9日（日）

受付開始 9時30分

◇ 午前の部（午前10時～午後0時20分）	B号館101教室
共通テーマ「一般国際法秩序への人権概念のインパクト」	
座長	成城大学教授 佐藤 文夫
1. 国際法の人権化	神奈川大学教授 阿部 浩己
2. 国際私法の基本構造に対する人権概念のインパクト	京都大学教授 中西 康

新法人移行に関するパブリック・フォーラム（午後1時～午後2時）
B号館101教室

◇ 午後の部（午後2時10分～午後5時30分）	B号館101教室
分科会	
第1分科会 「国際法秩序への人権概念の挑戦とその限界」	
座長	名古屋大学教授 小畠 郁
1. 人権・個人の権利と外交的保護	東京大学准教授 西村 弓
2. 人権諸条約の特殊性と条約の留保規則	関西大学准教授 中野 徹也
3. 主権免除規則における国際人権規範の影響	大阪工業大学講師 松井 章浩
4. 世界貿易秩序と人権	大阪市立大学教授 平 覚

第2分科会 「安全保障と一般住民の保護」	B号館103教室
座長	立命館大学教授 薬師寺公夫
1. 国連安全保障理事会と文民の保護 —平和維持活動の任務化とその背景—	宇都宮大学准教授 清水奈名子
2. 「人間の安全保障」概念が国際法に与える影響	東京外国语大学教授 松隈 潤
3. 欧州連合の変容する対外政策における「文民」の保護	国際基督教大学教授 植田 隆子
4. 武力紛争下における文民の保護	

—現実的で実効的な行動のために—

愛媛大学准教授

榎林 建司

評議員会および総会（午後5時30分～午後6時） B号館101教室

懇親会（午後6時30分～午後8時30分）

会場 場所 関西学院会館2階 レセプションホール「風の間」

住所 西宮市上ヶ原一番町1-155

会費 5,000円